

人工知能が法律に影響を与えるようになった未来の姿を解説!!

人工知能と法律

編著者：佐藤 健・新田 克己

著者：西貝 吉晃・狩野 芳伸・本村 陽一・
高岡 昂太・高橋 和子・太田 勝造

仕様：A5判・並製・208頁

定価：3,900円（税込）

ISBN：978-4-7649-0641-9 C3004

発売：近代科学社



内容紹介

民事裁判における IT 化法案(「民事訴訟法等の一部を改正する法律」)が成立したことをきっかけに、IT 技術および人工知能技術の導入が急速に発展しています。

本書では第 1 部で「人工知能と法」分野の歴史、次に法律における推論についての基礎的な知識を説明し、第 2 部では法律への具体的な人工知能の技術の詳細について紹介しています。現在の法学に対する人工知能の到達点と、今後の日本の社会像が見えてくる充実の一冊。

編著者紹介

佐藤 健 (さとう けん)

富士通研究所、北海道大学を経て現在、国立情報学研究所教授。人工知能の論理的基礎理論およびその理論の法学への応用の研究に従事。

新田 克己 (にした かつみ)

2018年 東京工業大学名誉教授、国立情報学研究所特任教授、東京工業大学情報理工学大学院特任教授。2018-20年 産業技術研究所招聘研究員。人工知能の法律への応用の研究に従事。

著者紹介

西貝 吉晃 (にしがい よしあき)

2020年 千葉大学大学院専門法務研究科准教授。刑法、情報刑法、サイバー犯罪の研究に従事。

狩野 芳伸 (かの よしのぶ)

2014年 静岡大学大学院情報学領域行動情報学系列准教授、現在に至る。自然言語処理の研究に従事。

本村 陽一 (もとむら よういち)

2016年より人工知能研究センター首席研究員。現在、東京工業大学特定教授、神戸大学客員教授などを兼務。IPA 未踏ソフトウェア・ベンチャー CTO、人工知能学会理事、サービス学会理事、行動計量学会理事なども歴任。

高岡 昂太 (たかおか こうた)

2022年 株式会社 AiCAN 代表取締役。児童虐待対応の意志決定 AI SaaS を提供する事業に従事。

高橋 和子 (たかはし かずこ)

2021年 関西学院大学工学部教授。議論学、知識表現、特に時空間の論理と推論システムの研究に従事。

太田 勝造 (おおた しょうぞう)

2019年 明治大学法学

全国の書店・ネット書店にてお求めいただけます。お取り扱い店は以下のウェブページをご覧ください。

https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764906419/



お問い合わせ先

株式会社近代科学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105

神保町三井ビルディング

電子メール：contact@kindaikagaku.co.jp

目次

第1部 「人工知能と法学」研究の歴史・法律の基礎

第1章 人工知能と法学の歴史と現状

- 1.1 法律エキスパートシステム
 - 1.2 「人工知能と法学」のコミュニティ
 - 1.3 司法のIT化の動向
 - 1.4 新しい法サービス LegalTech
 - 1.5 機械学習の利用
- 参考文献

第2章 法律の基礎、裁判における事実認定、あてはめ、判決推論の解説

- 2.1 様々な種類の法律
- 2.2 推論構造の大枠としての三段階プロセス
- 2.3 法解釈条文と法律要件の関係
- 2.4 事実認定
- 2.5 あてはめ
- 2.6 原則と例外
- 2.7 証明責任
- 2.8 まとめに代えて～いくつかのケース

第2部 人工知能の理論とその法学への応用 35

第3章 ルールベース推論

- 3.1 はじめに
 - 3.2 論理プログラミング
 - 3.3 PROLEG
 - 3.4 PROLEG を使った争点整理
- 参考文献

第4章 事例ベース推論

- 4.1 事例ベース推論とは
 - 4.2 事例ベース推論の定式化
 - 4.3 類推の基礎：構造写像理論
 - 4.4 法律における事例ベース推論
 - 4.5 事例ベース推論のまとめ
- 参考文献

第5章 自然言語処理

- 5.1 自然言語処理技術の概要
 - 5.2 自然言語処理技術を用いた法律文書処理
 - 5.3 今後の展望と課題
- 参考文献

第6章 ベイジアンネットワーク (事実認定への応用)

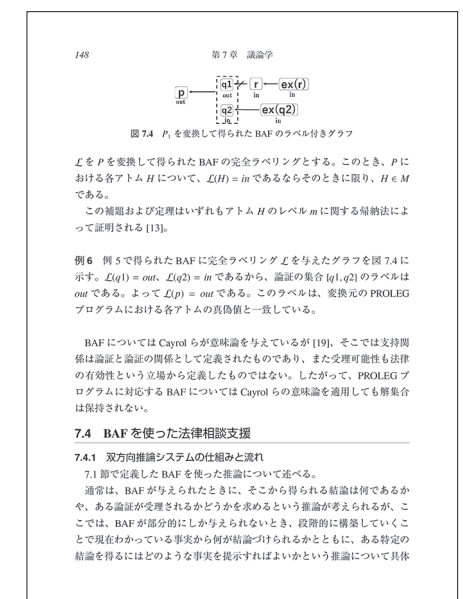
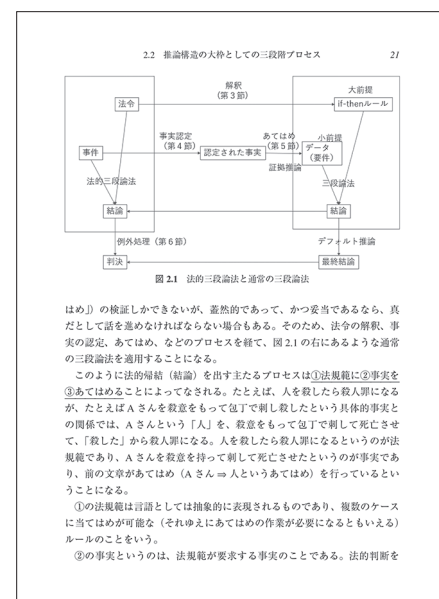
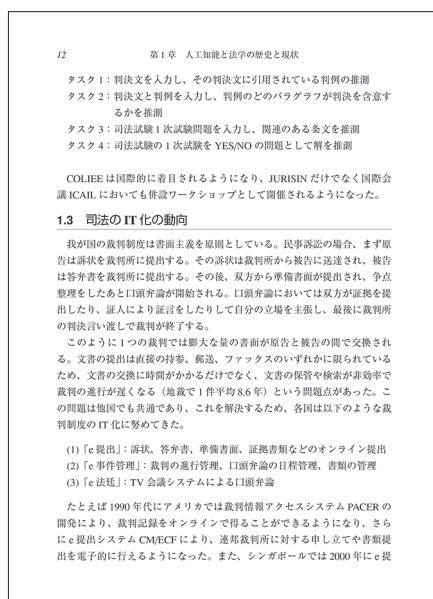
- 6.1 ベイジアンネットワーク
 - 6.2 ベイジアンネットワークを用いた事実認定
- 参考文献

第7章 議論学

- 7.1 議論フレームワーク
 - 7.2 議論フレームワークを用いた議論可視化
 - 7.3 PROLEG から BAF の変換と意味論の保持
 - 7.4 BAF を使った法律相談支援
- 参考文献

第8章 AI による裁判支援のあるべき態様：事実認定と法的判断

- 8.1 はじめに
 - 8.2 リサーチ・デザイン
 - 8.3 裁判を受ける意欲の有無：検討前
 - 8.4 AI による裁判支援システムへの期待と不安
 - 8.5 裁判を受ける意欲の有無：検討後
 - 8.6 期待要素と不安要素の検討前と検討後の裁判意欲
 - 8.7 各要因間の効果
 - 8.8 おわりに
- 参考文献



「人工知能と法」分野の歴史について紹介しています

法律の基礎な知識について説明しています

人工知能の技術と法律への応用を具体的に紹介しています